

茨城県つくば市の研究機関を訪問する共創探究短期集中科目「サイエンスインターンシップ」が8月19日から1泊で実施しました。

19日に電車で行きつくば市入りし、防災科学技術研究所を訪問しました。

この研究所は災害に関するデータ収集や情報発信をしており、地震速報や大雨警報発出を出すための情報を気象庁と共有している国の開発法人です。

当日は研究所の概要や展示物の説明、雷についての研究者の講演、地震の再現可能な地震座布団の体験を行いました。(1枚目：防災科学技術研究所へ 2枚目：概要説明の講義 3枚目：展示物の説明を聞く 4枚目、5枚目地震座布団の体験。過去の地震の揺れが再現可能で、体験者が選んで体感した揺れ方について発表した)



1枚目



2枚目



3枚目



4枚目



5枚目

訪問した防災科学技術研究所での感想や事前学習で役に立ったことなど6つの項目について付箋に書き出し、グループに分かれて発表活動を行いました。

(1枚目：付箋の内容を読んでグループで発表内容を考える様子 2枚目：発表の様子)



1枚目



2枚目

2 日目午前中に熊谷組技術研究所を訪問しました。熊谷組は大手ゼネコンで建物全般やこれからの建築物についての研究を行っている研究施設がつくば市にあります。はじめに概要を説明していただき、いくつかの実験施設を見学させていただきました。若手研究員との懇談では質疑応答の中で、進学で考えるべきこと、大学卒業後の勤労観を話していただきました。

(画像 1 枚目：水、筆記用具などをいただきました。 2 枚目：概要説明 3 枚目：VR を使用し、無人で重機をリモート操作する技術の模擬体験 4 枚目：風環境を実験する施設で人工的な風を体感する 5 枚目：循環工学研究で環境に配慮した研究について説明を受ける。 6 枚目：建設材料の研究について学ぶ)



1 枚目



2 枚目



3 枚目



4 枚目



5 枚目



6 枚目

2日目の午後にはNIMS（物質・材料研究機構）に訪問しました。NIMSは日本で一番特許数を持つ、物質・材料を研究、開発を行う研究機構です。本校OBの職員から講義や案内をしていただきました。

（画像1枚目：お昼ご飯はNIMSの食堂を使わせていただきました。食後の休憩時間に展示物を見ながらお話を聞いている様子。 2枚目本校OBで現職の三井氏による講義。ご本人の高校時代の画像の紹介の様子 3枚目：超伝導の実習の様子 4枚目：施設見学で電子顕微鏡の説明を聞く



1枚目



2枚目



3枚目



4枚目